

～ 3年生花がら摘み ～

2025.7.14

3年生の花植え活動から1ヵ月少し経ちました。毎日朝早く水やりを頑張っていました。例年より暑さが早まり、元気がなくなっている花が目立ち始めたため、花植えの時に世話になった園芸店の方から花のお手入れの仕方を教えていただきました。

枯れてしまった花にも栄養がいつってしまうため、花がら(花と種)を切ります。やり方の実践を見た後、一人一人花がら摘みを体験しました。実際体験することで、みんな分かりやすく学ぶことができました。水やりは葉や花ではなく根っこへと再度みんなに伝えて下さいました。秋まで元気に咲いてほしいと願いを込め、これからも毎日愛でながら水やりを頑張ります。

花がら摘みをご教授いただき、誠にありがとうございました。



プランタの花たちが元気がなくなってしまった原因や、どうしたら元気になるかなどを教えていただきました。



ペゴニア・マリーゴールド・メランポジウム
それぞれの花ごとのお手入れ方法をご説明下さいました。

- ・土から草が生えている場合は抜く、落ちた葉っぱは取り除く
 - ・枯れた花をそのままにしておくと風通しが悪く病気になってしまったり、余分なところに栄養がいつってしまう
 - ・茶色い葉っぱは枯れているのでダメだが、緑の葉っぱは体温調整するのに大事なので残す
- など、たくさんのお話を学びました。



花がら摘みを初めて体験した子どもたち。
お手入れをして元気になった花を見て、これからはしっかりお世話しようと再奮起していました。
教えていただき、ありがとうございました。

